

2022年6月22日

各位

株式会社 北陸銀行

F I T非化石証書の購入について ～CO₂排出削減に向けた取り組み～

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、脱炭素に向けた取り組みとして、2022年6月より北酸株式会社（代表取締役社長 山口 昌広）がサービスとして提供する「F I T非化石証書（注1）の取次サービス（入札手続代行）」を活用し、カーボンニュートラルF I T非化石証書を購入いたします。北酸株式会社の契約企業としては当行が第一号となります。

ほくほくフィナンシャルグループは、2021年2月に環境方針の制定・公表を行い、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD（注2））への賛同を表明いたしました。また同年7月には、2030年までのCO₂排出量の削減目標を46%に引き上げており、本件はこれらの方針に基づいて気候変動対応への取り組みの一環として実施するものです。

当行は今後も、地域やお客さまの課題解決に向けた取り組みを推進し、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

記

1. 契約内容

- (1) 概要 : F I T非化石証書を購入することで脱炭素社会の実現に寄与
- (2) 契約月 : 2022年6月
- (3) 対象 : 当行三大都市店舗（東京支店・東京本部を除く）の消費電力に充当予定

2. 本件によるCO₂排出量の削減効果

年間379t（2021年度実績値より算出）

～杉の木で約2万7千本（注3）のCO₂吸収量に相当、当行全体で約5%の削減～

3. 該当するSDGsの目標



SDGsはSustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

（注1）F I T非化石電源で発電された電気の非化石価値を切り離して証書にしたもの。

（注2）Task Force on Climate-related Financial Disclosures：2015年12月に金融安定理事会（FSB）が設立した国際的な支援組織。低炭素社会への円滑な移行のために、気候変動関連リスク・機会の評価と財務への影響の開示を行うよう提言している。

（注3）年間14kg/本として（出所：林野庁）

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部 総務室

経営企画部 広報CSRグループ

TEL(076)423-7111

TEL(076)423-7111